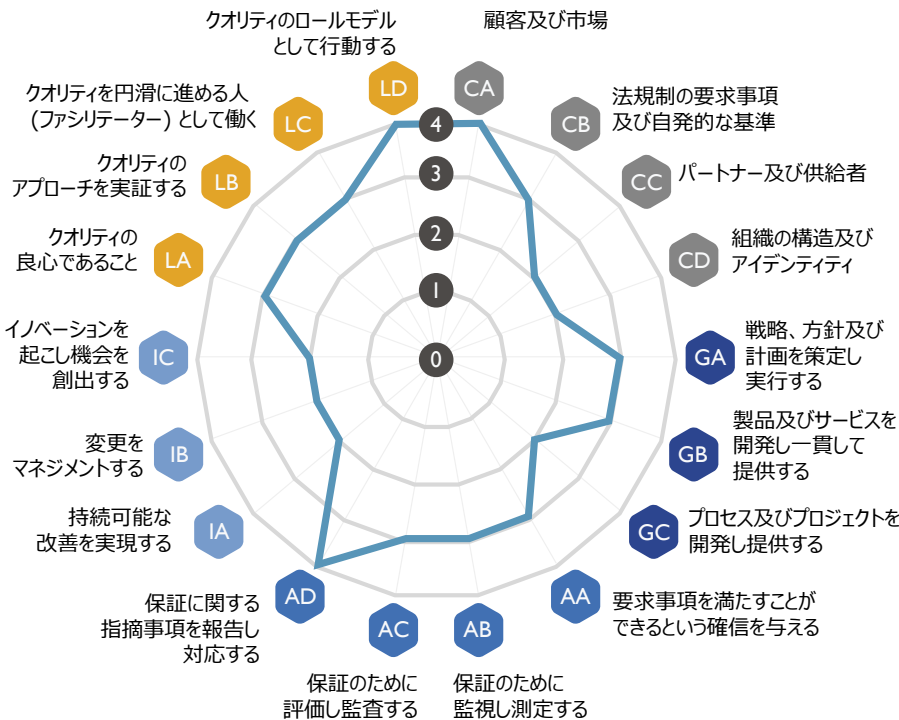


典型的な力量プロフィール

品質管理者 Quality Manager



このプロフィールは、典型的な**品質管理者**の力量を要約したものです。5つの要素(**状況、ガバナンス、保証、改善、リーダーシップ**)にわたる、プロフェッションマップの18個の各構成要素について、必要とされる力量の階層が記載されています。

力量の各階層の定義概要

階層1: 単純なタスクにおいて、監督の下、品質概念の基本を理解し応用する

階層2: クオリティに関する知識とスキルを一貫して独力で適用し、指導を受けながら、より複雑なタスクに貢献する

階層3: 複雑なタスクの経験があり、他者を監督及びトレーニングし、新しいアプローチを開発できる

階層4: 専門的なリーダーシップとアドバイザー
のレベルであり、複雑な問題を解決し、戦略を
策定し、組織行動を指導できる

品質管理者とは？

一般的に**品質管理者**は、組織の品質のガバナンス、保証、及び改善のプロセスが効果的で、戦略的目標に沿ったものであることを確実にする責任を担います。その役割はコンプライアンスにとどまらず、組織全体のパフォーマンスと継続的改善の推進に注力します。

品質管理者はリーダーとして、経営層と協力してクオリティ文化を根付かせ、チームを導き、業務上の決定に影響を与えます。そして品質の基準が規制の順守だけでなく、事業パフォーマンスに貢献することを確実にする上で不可欠な存在です。

品質管理者は、プロセスが順守されていることを保証し、改善を提言することで、組織の長期目標をサポートし、業務の有効性を向上させ、リスクを軽減します。そのリーダーシップは、パフォーマンス全体と顧客満足度を向上させる事業の機能としての品質を向上させる上で重要です。



品質管理者の役割に関連する役職名、通常行う活動、及び力量の階層の意味についてさらに詳しく知りたい方は次の **Web サイト**をご覧ください:

<https://japan.irca.org/quality/typical-competence-profiles/quality-manager-profile.html>